

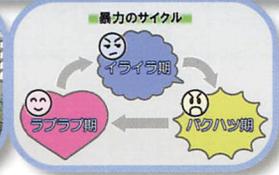
文部科学省選定

中学生以上・一般向け
約21分

どう活かす？女性支援新法 女性の人権侵害を防ぐ



同意のない性的な行為は性暴力、犯罪



文部科学省選定

中学生以上・一般向け
約21分

ジェンダー平等への挑戦 誰もが生きやすい社会に向けて



民間企業の階級別役員者に占める女性の割合 (2023年)

部長級	8.3%
課長級	13.2%
係長級	23.5%

令和5年男女共同参画白書



監修のこぼ



ジャーナリスト
日本女性学習財団 評議員
福沢 恵子

「ジェンダー不平等」「性暴力」という言葉を聞いて、あなたはどのような印象を持つでしょうか？「自分には関係ないこと」と思っている人もいるかもしれません。しかし、世界経済フォーラムが発表した世界各国の男女平等を数値化した「ジェンダーギャップ指数」で日本は146か国中118位。先進国としては異様な低さです。

もし、あなたが「自分の日常生活で差別を感じない」と思うのであれば、非常に恵まれた環境にいるか、もしくは、差別が「差別」と感じられないほど「当たり前のこと」とみなされている環境にいるかのどちらかです。そして、おそらくは後者の可能性が圧倒的に高いのではないかと思います。

また、あなたが「女性であること」を理由とする様々な「生きづらさ」を感じていたら、それはあなたの心のセンサーが正しくはたらいっている証拠です。しかし、このような「気づき」は周囲から理解されなかったり、性暴力の被害者が「あなたに隙があったから」と非難されるようなことがあったりします。

この映像作品は、ジェンダー不平等や性暴力がまだまだ存在する日本社会に生きる女性たち（広くは男性も）の心強い「お守り」となるものだと思います。現実を知り、問題に立ち向かう知識や情報を手に入れることは、あなた自身を守るだけでなく、あなたの大切な人も守ってくれます。どうか映像を通じて得られた知識や情報をあなたの「力」にしてください。

企画意図

1999年の国連総会において、毎年11月25日を「女性に対する暴力撤廃の国際デー」とする採択がなされました。以来「女性と女児に対する暴力は重大な人権侵害」という認識のもと、世界各国で様々な取り組みが行われてきました。しかし今なお、性犯罪や性暴力を始めとした、女性をめぐる人権侵害は後を絶ちません。

また近年、ジェンダー（社会的・文化的な性別）による差別や不平等をなくす取り組みも日本を含めた世界で広まっていますが、依然として平等とは言い難い現状があります。こうしたジェンダー不平等は女性の権利を抑圧し、男性にも生きづらさをもたらす要因とも考えられるようになってきました。

『どう活かす？女性支援新法』では、2023年7月に施行された改正刑法をふまえて、性犯罪・性暴力の実態やその対処法、友人や家族が被害に遭ったときにできること、気をつけることについて解説します。

『ジェンダー平等への挑戦』では、ジェンダー不平等の実態について解説し、世界や日本でジェンダー平等を目指す取り組みが行われていることを示しながら、自治体や企業の取り組みなどを紹介します。また性的少数者についても取り上げ、多様な性のあり方についても解説します。

全ての人がその生きる権利を脅かされることがなく、自分で生き方を選ぶことができる社会の実現のために何ができるのかを、一人一人が考え、学んでいく一助となることを目指します。

文部科学省
選定中学生以上・一般向け
約21分

どう活かす？女性支援新法 女性の人権侵害を防ぐ

■はじめに

2024年4月、困難な問題を抱える女性への支援に関する法律が施行された。女性の人権を守るにはどうしたら良いのだろうか。

■性犯罪・性暴力

内閣府の調査によると、女性の8%、12人に1人は、無理矢理に性交等をされた被害経験があるという。そして被害を受けた女性の55%が誰にも相談していない。なぜ、このようなことになるのだろうか。

■デートDV

家庭の中で夫など親しい人から受ける暴力を「ドメスティック・バイオレンス（DV）」、恋人同士の中で起こる暴力を「デートDV」という。デートDVの傾向、暴力が起こるサイクルについて解説し、自身や身近

な人が被害に遭ってしまったときにどうすれば良いか、恋人と良い関係を作るにはどうしたら良いか等を示していく。

■JKビジネス、AV出演被害

近年「JKビジネス被害」、「アダルトビデオ（AV）出演被害」が深刻になっている。その被害事例を見ていき、2022年に成立した「AV出演被害防止・救済法」にも触れながら、万一被害に遭ってしまった場合はあきらめずに専門機関に相談するよう強く訴える。

- ライブラリー価格 本体 ¥ 68,000 (税込 ¥ 74,800)
- 学校価格 (中学校・高校のみ) 本体 ¥ 33,000 (税込 ¥ 36,300)

文部科学省
選定中学生以上・一般向け
約21分

ジェンダー平等への挑戦 誰もが生きやすい社会に向けて

■はじめに

社会には、自分らしく生きることを阻む差別や不平等が存在する。男性と女性の間にある差別、ジェンダー不平等もその一つだ。

■ジェンダーとは何か？

生物学的な性差に対し、社会の中で作られたイメージや役割分担のことを社会的性差、ジェンダーという。ジェンダー不平等（ジェンダーギャップ）は途上国だけの問題ではない。特に日本は世界の中でもジェンダー不平等が深刻な国である。ジェンダー平等を目指す取り組みとして韓国の施策、日本の施策を紹介していく。

■ジェンダー平等への取組

男女の収入格差、管理職になる女性の割合を見ていくと、働く場でのジェンダー不平等はまだ根強く残っているのがわかる。

ある企業を取材し、インタビューを通してジェンダー平等への取り組みを紹介していく。

■性的少数者LGBTを知る

近年、家庭や職場での男女の役割だけでなく、多様な性のあり方への注目が高まりつつある。その物差しになるのが、性的指向やジェンダーアイデンティティ（性自認）だ。それらの意味について説明するとともに、多様な性の存在を社会全体が受け入れ、差別をなくしていくことが大切であると訴える。

- ライブラリー価格 本体 ¥ 68,000 (税込 ¥ 74,800)
- 学校価格 (中学校・高校のみ) 本体 ¥ 33,000 (税込 ¥ 36,300)

監修 ジャーナリスト／公益財団法人日本女性学習財団 評議員 福沢 恵子

企画・制作統括 高木 裕己 脚本・演出 川崎 けい子

プロデューサー 堤 謙一 イラスト・CG 正者 章子

制作・著作／株式会社 映学社

■DVD [カラー] ■2025年・映学社作品

- 株式会社映学社が製作する映像、DVD、ロゴ、イラスト、チラシ、ウェブサイト等全ての著作物の著作権は、映学社もしくは関係権利者等の著作権者に帰属しています。これらの著作物を権利者の許諾を得ずに、複製、転載、改変、譲渡、配布、公衆送信（送信可能化を含む）、放映等に利用することは原則として法律により厳しく禁止されています。
- 本チラシで紹介しているDVDは、DVDビデオディスクです。CD-ROMプレイヤーではご覧になれません。必ず市販のDVDビデオプレイヤーでご覧ください。なおDVDビデオは、映像と音声を高密度に記録したディスクです。詳しい再生上の取扱いについては、ご使用になるプレイヤー、テレビなどの取扱説明書をご覧ください。

●お問い合わせ・お買い上げは

(株)オプチカル 販売課 教育映像係

香川県高松市屋島西町2484-8

TEL 087-841-1100

FAX 087-841-1101